

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科		臨床工学技士学科	科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名		疾病論 I	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (2) 時間(単位)
対 象 学 年		1年次	学期及び曜時限	後期	教室名	403
担 当 教 員			実務経験と その関連資格			
《授業科目における学習内容》						
病気がどのような病態に基づいているのか、系統的に理解する。病気の原因を明らかにするために検査や治療の概略を学び、臨床工学技士に必要な基礎知識を習得する。主要系統的な身体機能のメカニズムと心身相関について理解する。						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験(各3分野100点で試験を行い、合計点の60％で評価)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
系統看護学講座 専門基礎分野 血液・造血器 循環器 呼吸器						
《授業外における学習方法》						
講義のまとめ						
《履修に当たっての留意点》						
それぞれの分野での復習が必要となる						
授業の 方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 1 回 (学)	講義 演習 形式	授業を 通じての 到達目標	血液の基礎について理解でき、説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 血液・造血器	テキストを読んで予習・ 復習をする。授業内容を まとめる。	
		各コマに おける 授業予定	血液の基本的知識① 血液疾患 総論			
第 2 回	講義 演習 形式	授業を 通じての 到達目標	血液の基礎について理解でき、説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 血液・造血器	テキストを読んで予習・ 復習をする。授業内容を まとめる。	
		各コマに おける 授業予定	血液の基本的知識② 血液疾患 総論			
第 3 回	講義 演習 形式	授業を 通じての 到達目標	赤血球の疾患について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 血液・造血器	テキストを読んで予習・ 復習をする。授業内容を まとめる。	
		各コマに おける 授業予定	赤血球の疾患について①			
第 4 回	講義 演習 形式	授業を 通じての 到達目標	赤血球の疾患について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 血液・造血器	テキストを読んで予習・ 復習をする。授業内容を まとめる。	
		各コマに おける 授業予定	赤血球の疾患について②			
第 5 回	講義 演習 形式	授業を 通じての 到達目標	白血球性疾患(白血病)について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 血液・造血器	テキストを読んで予習・ 復習をする。授業内容を まとめる。	
		各コマに おける 授業予定	白血球性疾患(白血病)について①			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回 (学)	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	白血球性疾患(白血病)について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 血液・造血器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	白血球性疾患(白血病)について②		
第7回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	白血球性疾患(白血病)について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 血液・造血器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	白血球性疾患(リンパ系)について①		
第8回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	白血球性疾患(白血病)について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 血液・造血器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	白血球性疾患(リンパ系)について②		
第9回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	出血性疾患について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 血液・造血器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	出血性疾患について①		
第10回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	出血性疾患について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 血液・造血器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	出血性疾患について②		
第11回 (学)	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	呼吸器系の基礎が理解でき、説明できる。	系統看護学講座 専門基礎分野 呼吸器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	呼吸器系の基本的知識① 呼吸器疾患 総論		
第12回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	呼吸器系の基礎が理解でき、説明できる。	系統看護学講座 専門基礎分野 呼吸器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	呼吸器系の基本的知識② 呼吸器疾患 総論		
第13回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	呼吸器、アレルギーについて説明できる。	系統看護学講座 専門基礎分野 呼吸器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	呼吸器、アレルギー①		
第14回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	呼吸器、アレルギーについて説明できる。	系統看護学講座 専門基礎分野 呼吸器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	呼吸器、アレルギー②		
第15回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	かぜの診方について説明できる。	系統看護学講座 専門基礎分野 呼吸器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	かぜの診方①		
授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容

第16回	実習形式	授業を通じての到達目標	かぜの診方について説明できる。	系統看護学講座 専門基礎分野 呼吸器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	かぜの診方②		
第17回	実習形式	授業を通じての到達目標	SASについて説明できる。	系統看護学講座 専門基礎分野 呼吸器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	SAS①		
第18回	実習形式	授業を通じての到達目標	SASについて説明できる。	系統看護学講座 専門基礎分野 呼吸器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	SAS②		
第19回	実習形式	授業を通じての到達目標	肺癌について説明できる。	系統看護学講座 専門基礎分野 呼吸器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	肺癌①		
第20回	実習形式	授業を通じての到達目標	肺癌について説明できる。	系統看護学講座 専門基礎分野 呼吸器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	肺癌②		
第21回	実習形式	授業を通じての到達目標	循環器系の基礎が理解でき、説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 循環器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	循環器系の基本知識① 循環器疾患 総論		
第22回	実習形式	授業を通じての到達目標	循環器系の基礎が理解でき、説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 循環器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	循環器系の基本知識② 循環器疾患 総論		
第23回	実習形式	授業を通じての到達目標	心不全・高血圧の病態と治療について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 循環器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	心不全・高血圧症についての病態と治療について①		
第24回	実習形式	授業を通じての到達目標	心不全・高血圧の病態と治療について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 循環器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	心不全・高血圧症についての病態と治療について②		
第25回	実習形式	授業を通じての到達目標	弁膜症の病態と治療について説明ができる	系統看護学講座 専門基礎分野 循環器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	弁膜症の病態と治療について①		
授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容

第26回	実習形式	授業を通じての到達目標	弁膜症の病態と治療について説明ができる	系統看護学講座 専門基礎分野 循環器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	弁膜症の病態と治療について②		
第27回	実習形式	授業を通じての到達目標	徐脈性・頻拍性不整脈の病態と治療が説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 循環器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	徐脈性・頻拍性不整脈の病態と治療について①		
第28回	実習形式	授業を通じての到達目標	徐脈性・頻拍性不整脈の病態と治療が説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 循環器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	徐脈性・頻拍性不整脈の病態と治療について②		
第29回	実習形式	授業を通じての到達目標	弁膜症の病態と治療について説明ができる	系統看護学講座 専門基礎分野 循環器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	弁膜症の病態と治療について		
第30回	実習形式	授業を通じての到達目標	動脈や静脈関係の病態について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 循環器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	血管系の病態と治療について		